

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		情報化推進係（内線218）	

項目番号	1	実施項目	オープンデータの推進
3年度計画の内容		・公会計データ、財政見通しデータ ・入札関係 ・地域懇談会等の回答など ・子育て相談等できる場所一覧	
3年度の取り組み内容 と評価、分析		各種データのオープンデータ化を進めていたが、公開までは至っていない。ただし、ホームページ上には、オープンデータとしては活用できないが情報として公開しているデータは多くあるため、今後は、これらをオープンデータ化して公開を進めていく。	
		該当する箇所に○をつけてください。 a 計画どおりに実施 ☒ b やや遅れ気味 c 未着手	
		bまたはcの理由 ホームページ上では各種情報データを公開しているが、オープンデータとして活用できるデータは公開できていないため。	
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 本町が保有するデータのオープンデータ化を推進することにより、官民連携を通じた地域課題の解決、地域経済の活性化、行政事務の効率的推進等を図る必要があることから、県や他市町とも連携して公開を進めていく必要がある。	
3年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		広報係（内線254）	

項目番号	2	実施項目	広報、広聴の充実
3年度計画の内容		・ 広報紙にHPに誘導するQRコードを掲載、YouTubeにPR動画を投稿するなどし、HPの閲覧件数を増やす。 （平成30年度93万件→令和6年度110万件） ・ 施策に繋がる広報・広聴の方法検討する。	
3年度の取り組み内容 と評価、分析		・ 広報紙にHPのQRコードを掲載、YouTubeには2件のPR動画を投稿した。 ・ コロナ禍により、コロナワクチンに関するページが多く閲覧されたこともあり、約122万5千件の閲覧があった。 ・ 令和4年度から、広報の表紙に総合計画に掲げる事業の様子を採用することで、町が取り組んでいる施策のPRを行うこととした。	
		該当する箇所に○をつけてください。	
		☒ a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手	
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 広報紙にQRコードを掲載したことにより、HPの閲覧数については目標値を前倒しでクリアすることができた。今後もより閲覧をしていただけるようなHPを目指し、創意工夫を行っていく必要がある。	
2年度の 実施による	削減額	0千円	うち一般財源 千円
	増収額	0千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	0千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	

項目番号	3	実施項目	デリバリーとべ（出張出前講座）の開催
3年度計画の内容		年1回(区からの要望があれば追加して実施)	
3年度の取り組み内容 と評価、分析		住民によるメニュー選択型の出前講座の実施を検討していたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、実施できなかった。	
		該当する箇所に○をつけてください。	
		a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 ☒ c 未着手	
		bまたはcの理由	
		新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、実施できなかった。来年度については、新型コロナウイルス感染症の感染状況を注視しつつ、まちの課題に限らず、国・県が新たに行う施策の説明など、住民ニーズに沿った出張出前講座の開催を検討・実施する。	
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。	
		新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、出前講座を実施することができなかった。今後は感染症の流行状況も鑑みながら、オンラインでの開催も視野に入れながら検討を行っていく必要がある。	
3年度の実施による	削減額	0千円	うち一般財源 千円
	増収額	0千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	0千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署			
生活環境課		環境衛生係・ごみ対策係（内線523）	

項目番号	4	実施項目	環境の保全活動推進
3年度計画の内容		・住民や住民団体等を対象に、廃棄物減量推進や生活排水対策など環境配慮に関する研修会を年3回以上実施する。 ・水辺教室、・愛媛FCの試合時に環境ブースを設置する ・廃棄物減量等推進員対象のごみ減量化及び再資源化に関する研修会 ・廃棄物減量等推進員・生活排水対策地域リーダー・町職員対象の環境講演会開催など	
3年度の取り組み内容 と評価、分析		・住民や住民団体等を対象とした廃棄物減量推進や生活排水対策に関する研修会はコロナ禍により実施を見送った。 ・町職員を対象とした環境講演会は、環境連絡会議委員において書面開催での意見交換を実施し、更なる環境意識の高揚に繋がった。 ・学校教育における学習機会の提供として広田小学校と連携し出前講座を実施した。生活排水や家庭ごみの処理方法など身近な内容で構成することで、児童が自分の問題として考え行動するきっかけづくりとなるよう、働きかけることができた。	
		該当する箇所に○をつけてください。	
		☒ a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手	
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 感染症対策を講じながら引き続き、出前講座の実施や環境保全活動の推進に取り組む必要がある。	
3年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署	
総務課	財政係（内線 216）

項目番号	5	実施項目	枠配分方式予算の導入とセグメント情報の充実	
3年度計画の内容		- 効果検証 - 枠配分範囲再検討 - セグメント情報の充実		
3年度の取り組み内容 と評価、分析		義務的経費を除いた残りの一般財源について枠配分方式予算の試行導入を予定していたが実施に至っていない。		
		該当する箇所に○をつけてください。 a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 ☒ c 未着手		
		bまたはcの理由 枠配分方式を導入することにより、配分された財源の枠内で予算要求が行われていれば、基本的には査定を行わない方式であるため、財政係の負担が小さくなるが、査定を行わないことにより、事業担当課の事業内容を把握しにくくなるため。		
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 枠配分方式予算の導入については、財政担当課の負担を軽減することにつながるが、厳しい財政状況を考えると、査定を通じて事業担当課の事業内容を把握することは重要であり、また、査定を行うことにより、事業の見直しを促進することもある。		
3年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	

項目番号	6	実施項目	業務マニュアル整備とそれに連動したパソコン内の電子文書整理
3年度計画の内容		・他市町との情報交換から、最も効率的な手法があった場合は本町でも対応できるか検討し導入する。 ・業務量調査と連動したPC内文書整理 50% ・事業量調査の結果を業務マニュアルの形に整えていく 50%	
3年度の取り組み内容 と評価、分析		前年度に作成した業務手順書（簡易版）の追記作業を庁内各課に依頼し実施。業務手順書（業務マニュアル）を完成させた。	
		該当する箇所に○をつけてください。	
		☒ a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手	
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		2年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 コニカミノルタとの協働事業により、業務手順書（業務マニュアル）を作成することができた。今後はこの業務手順書をより有効なものに改良することが必要である。	
3年度の 実施による	削減額	0千円	うち一般財源 千円
	増収額	0千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	0千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署	
保険健康課	健康増進係（内線602）

項目番号	7	実施項目	特定健診受診率の向上	
3年度計画の内容		特定健康診査の受診率を向上することで、病気の早期発見・早期治療に繋げるとともに重症化を防ぎ、国民健康保険被保険者の健康増進及び国保運営における医療費の適正化に努める。 【受診率目標】52.7%		
3年度の取り組み内容 と評価、分析		・完全予約制 30分ごとの人数制限による完全予約制 ・とべっち健康ドックの推進 パンフレット等による啓発勧奨 ・がん検診無料クーポン事業 5大がん（胃、肺、大腸、乳、子宮）検診の1種を無料 ・電話勧奨の拡充 会計年度任用職員による電話勧奨（544人） ・ナッジ理論を活用した未受診者勧奨 はがきによる受診勧奨通知（3回、5,000通） 文書による受診勧奨（3,813通） 【受診率】31.3%		
		該当する箇所には○をつけてください。 a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手		
		b または c の理由 ・新型コロナウイルス感染症感染拡大による影響により、健診受診控えにより受診率が伸び悩んだ。 ・電話勧奨は、春の集団検診では新型コロナを考慮して消極的であったが、秋の集団検診では積極的に行えたことにより勧奨数を伸ばすことができた。 ・受診勧奨通知は計画通り行えたが、コロナ禍以前までは回復できなかった。		
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 令和2年度受診率27.4%から上昇はしたものの、コロナ禍前の令和元年度受診率34.3%までには回復していない。まずはコロナ禍前の受診率を目標に、引き続き感染対策を徹底し、安全な受診環境を維持するとともに、コロナ禍における健診の必要性を町民に周知し受診控えを減少させる必要がある。 また、医師会等への健診協力依頼や積極的な電話勧奨を行う等して更なる受診率の向上を目指す。		
3年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署	
保険健康課	健康増進係（内線602）

項目番号	8	実施項目	高齢者の保健事業と介護予防事業の一体化
3年度計画の内容		原則65歳以上の住民が対象 ①フレイル該当者の2年後の介護給付費の削減（保健・栄養指導の実施） ②R3年度フレイル該当者への保健・栄養指導の実施（実施率70%） ③R2年度低栄養該当者への介入によるBMIの維持または改善（改善率40%）※R3年度値で評価、改善率を算出 ④R2年度糖尿病性腎症重症化予防事業対象者への介入によるHbA1c値の維持または改善（改善率40%）※R3年度値で評価、改善率を算出	
3年度の取り組み内容 と評価、分析		①評価は2年後のため②の実施のみ（R2年度から実施） ②フレイル該当者64人全員へ実施（実施率100%） ・KDB（国保データシステム）で過去1年間レセプト・健診情報がなく、施設入所等でない者3人、民生委員の独居高齢者訪問時の基本チェックリストによりフレイル該当者となった今年度対象者33人、昨年度対象者17人、広田地区11人 ③低栄養防止事業は6名に対し実施し、4名が維持・改善（改善率66.7%） ④健診受診者で、HbA1c7.0%以上の未治療者2名に対し、糖尿病性腎症重症化予防訪問を実施し、1名の改善が確認できた（改善率50%） 該当する箇所に○をつけてください。 ☒ a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手 bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 フレイル該当者に対する保健・栄養指導実施率は昨年度の78.8%を上回り100%の実施となり評価できる。実施率100%を持続目標とする。 低栄養該当者や糖尿病性腎症重症化予防事業対象者については、保健師や栄養士による丁寧な個別支援を継続し改善率を向上させ、結果、介護給付費等の削減につなげる。これら個別支援の結果を事業評価へとつなげ、PDCAを確立し、目的の達成を目指す。	
3年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署	
総務課	契約資産係（内線 216 ）

項目番号	9	実施項目	普通財産の貸付、売却	
3年度計画の内容		普通財産か行政財産かの再確認を行う。また、普通財産のうち、実際に売却や利活用できそうなものを洗い出し区分する。		
3年度の取り組み内容 と評価、分析		令和2年度から継続して、町所有財産のうち、普通財産（売却等可能資産）登録物件について抽出し、財産区分等、物件登録情報の概要調査を実施した。 （普通財産：土地 322件） ※次年度も引き続き財産区分等の再確認を行うとともに、売却可能候補物件の抽出、現地調査等を実施し、財産処分候補物件の抽出を実施していく。		
		該当する箇所に○をつけてください。		
		☒ a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手 bまたはcの理由		
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 計画どおり実施している。引き続き、財源の確保、財産の有効活用のため、町有資産の利活用等について取り組む必要がある。		
3年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	

項目番号	10	実施項目	アウトソーシングの検討	
3年度計画の内容		・庁舎及び保健センターの空調設備を公設民営方式にて実施 ・窓口業務、郵送事務、会計事務、秘書、公用車管理、給与事務、ホームページ・広報、町営住宅管理、国保診療所、駐車場運営管理、福祉施設運営管理、給食などどこまで何が可能か検討していく。		
3年度の取り組み内容 と評価、分析		本庁舎及び保健センターの空調設備について、サービス提供方式での契約を締結し、令和3年3月から施工に取りかかり、7月に稼働を開始できた。		
		該当する箇所に○をつけてください。 ☒ a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手		
		bまたはcの理由		
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 今回の空調設備契約を参考に、今後はさらにPPP/PFIなどの手法によって、民間の資金、経営能力、技術的能力の活用を検討していく必要がある。		
3年度の 実施による	削減額	0千円	うち一般財源	千円
	増収額	0千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	0千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	
項目番号	11	実施項目	庁内プロジェクトチームの立ち上げ
3年度計画の内容		・RPA、AI、5G、マイナポイントなど調査・研究、導入検討 ・SDGsと自治体予算、普及推進 ・紙を減らす対策、タブレットの導入検討など ・年2回以上の実施	
3年度の取り組み内容 と評価、分析		・若手職員12名からなるプロジェクトチームを立ち上げ令和3年度中に3回の会議を実施した。 ・研修会では庁内の各課から提出された課題を元に参加者が課題解決のためにプレシートを作成し、3班に分かれ班ごとに協議を行った。 ・課題の解決に向けて各班で調査研究を行い、研究結果を3回目の会議にて発表した。	
		該当する箇所に○をつけてください。	
		☒ a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手	
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 来年度についても引き続きプロジェクトチームを活用し、庁内の新たな課題解決に向けた取組みを行う。併せて庁内で作成が進んでいる各種計画の策定に際し、プロジェクトチームからも意見を募り反映を行う必要がある。	
3年度の 実施による	削減額	0千円	うち一般財源 千円
	増収額	0千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	0千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署	
総務課	総務管理係（内線 212 ）

項目番号	12	実施項目	組織・機構の整備	
3年度計画の内容		組織機構改革の効果検証を行い、必要に応じて見直しを行う。		
3年度の取り組み内容 と評価、分析		各課等、ヒアリングを実施し、組織機構改革後の成果と課題について検証を実施。協議結果を踏まえ、より効果的な分掌事務の見直しを実施。 【主な見直し】 ・DX推進体制を強化するため、総務課電算係を、企画政策課情報化推進係へ統合 ・浄化槽特別会計の企業会計への移行に伴い、生活環境課浄化槽係を上下水道課へ移管。		
		該当する箇所に○をつけてください。		
		☒ a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手		
		bまたはcの理由		
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 計画通り実施しており、引き続き効果的な組織の在り方について、検証、検討を行っていく必要がある。		
3年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	
項目番号	13	実施項目	政策立案など職員勉強会
3年度計画の内容		・入庁4年目研修(年2回) ・RESAS研修、講演会、研究会(市町連携や大学連携で講師を招聘)などを実施したのち、職員LT（ライトニングトーク）大会等でチームで3年間研究していく内容を示してもらう。 ・採用が少ない年度は都度、都度、ゲスト参加者を加える。	
3年度の取り組み内容 と評価、分析		・愛媛大学SDGs推進室 副室長 前田眞教授、小林修准教授を講師に迎え、SDGsに関する職員研修を実施した。研修では行政職員とSDGsとの関わりについてグループワークを実施し、自身の職務とSDGsとの関係について意見交換を行った。 ・内閣府地方分権改革推進室に派遣されている職員による、「地方分権改革に係る提案募集方式について」の研修を開催。若手職員に対して制度の周知を図った。	
		該当する箇所に○をつけてください。	
		☒ a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手	
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 新型コロナウイルス感染症の拡大の影響もあり、中止となった研修もあったが感染対策に注意を払い研修を開催することができた。国や県の政策等の動向も踏まえつつ、今後も引き続き職員研修や勉強会を継続して行っていく必要がある。	
3年度の実施による	削減額	0千円	うち一般財源 千円
	増収額	0千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	0千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署			
総務課		財政係（内線 218）	

項目番号	14	実施項目	経常事業の徹底見直し	
3年度計画の内容		経常的事業を徹底的に見直し、枠配分された予算の中で優先順位をつけて事業を展開する。 セグメント情報、業務量調査も参考に、事業廃止やアウトソーシングも検討。		
3年度の取り組み内容 と評価、分析		枠配分方式を実施しなかったため、事業に優先順位をつけていないが、新規事業及び総合計画実施計画に基づく事業については、査定前にヒアリングを実施し事業の精査を行った。 また、各課へ施設別財務諸表の長期修繕計画等の見直しを行ってもらうことにより、施設の維持・更新経費の平準化等の検討資料とした。		
		該当する箇所に○をつけてください。 ☒ a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手		
		bまたはcの理由		
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 計画通り実施しているため、引き続き経常的事業を徹底的に見直しながら、事業の精査を行っていく必要がある。		
3年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円
	増収額	千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		企画政策係（内線251）	

項目番号	15	実施項目	補助金が適正に使われているかヒアリング等の調査を強化
3年度計画の内容		- 対象となる補助金事業の80%以上の事業でヒアリングを実施、強化する。 - 内部留保、繰越金の確認 - 投資と効果の検証	
3年度の取り組み内容 と評価、分析		当初予算の編成時に総合計画実施計画のヒアリングを行い、事業が計画的に実施されているか確認を行った。また、予算要求されている新規事業及び補助金についてもヒアリングを行い、適正かどうか確認を行った。	
		該当する箇所に○をつけてください。 a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手	
		bまたはcの理由 新型コロナウイルス感染症の影響により、事業ヒアリングを実施することができなかった。	
推進部署の課長の所見		2年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 引き続き補助金等の成果や効果は毎年検証し、その性質や金額等の適正化に努める必要がある。	
3年度の 実施による	削減額	0千円	うち一般財源 千円
	増収額	0千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	0千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署			
企画政策課		地域振興係（内線251）	

項目番号	16	実施項目	ふるさと納税の推進
3年度計画の内容		インターネットによる寄附受付を行い、寄附額28,200千円を目指す。	
3年度の取り組み内容 と評価、分析		- ポータルサイト「ふるさとチョイス」及び「ANAのふるさと納税」からインターネットによる寄附受付を行う。 - 業務効率化のためサイト管理、寄附受付、返礼品発注を業者委託した。 - また、ポータルサイト「楽天ふるさと納税」を追加した。 - 目標額は大幅に上回ったものの2年度の寄附額より減少した。減少の要因として人気のあったPOMジュースの取扱い中止、令和2年度に大口の寄附があったことが影響していると思われる。 令和2年度寄附総額 59,108,000円 令和3年度寄附総額 57,290,000円	
		該当する箇所に○をつけてください。 ☒ a 計画どおりに実施 ☐ b やや遅れ気味 ☐ c 未着手	
		bまたはcの理由	
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 目標額を上回っているものの、新たな返礼品の掘り起こし等を実施し、引き続き自主財源の確保のため、寄附額の増加を目指す。	
3年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源 千円
	増収額	29,090千円	うち一般財源 千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源 千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画政策課	広報係（内線254）

項目番号	17	実施項目	各種広告掲載料の開拓	
3年度計画の内容		・封筒、各種冊子、カレンダー、ごみ袋、ロビー案内パネル、窓口カウンターの机上、役場窓口モニター、エレベータードア、エレベーター内部、食堂、職員給与明細裏面など、広告を掲載する媒体を検討する。 ・掲載料を下げ、広告掲載件数を広報24件、HP12件にする。		
3年度の取り組み内容 と評価、分析		・くらしのカレンダーに5件の掲載があった。 ・広告掲載要綱を改正し、消費税相当額の減額や、広報紙に3箇月連続掲載する場合の減額規定の新設、HPに1箇月無料掲載できるお試し期間の新設を行った。 ・広告掲載件数は24件、HPは9件の掲載があった。		
		該当する箇所に○をつけてください。		
		☒ a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 c 未着手		
		b または c の理由		
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 広告掲載件数の更なる増加を目指し取り組みを継続するとともに、新たな広告掲載媒体についても引き続き検討を行う必要がある。		
3年度の 実施による	削減額	千円	うち一般財源	千円
	増収額	110千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。

令和3年度中の進行管理チェック票

推進部署	
企画政策課	企画政策係（内線251）

項目番号	18	実施項目	使用料・手数料、入館料等と減免の見直し	
3年度計画の内容		料金値上げや減免幅の縮小などについて関係団体の内部検証		
3年度の取り組み内容 と評価、分析		取組みなし		
		該当する箇所に○をつけてください。		
		a 計画どおりに実施 b やや遅れ気味 ☒ c 未着手		
		bまたはcの理由		
		新型コロナウイルス感染症の拡大により、所得の減少している家庭も多いことから、慎重に検討する必要があると判断した。		
推進部署の課長の所見		3年度計画の進捗に対する所見を書いて下さい。 使用料等の見直しについては、物価高等のコスト上昇だけでなく、業務改善等によるコスト削減も合わせて勘案する必要がある。社会情勢等を見極めながら必要に応じて見直しは実施しなければならない。		
3年度の 実施による	削減額	0千円	うち一般財源	千円
	増収額	0千円	うち一般財源	千円
	新たな支出額	0千円	うち一般財源	千円

※ このチェック票は、「行財政改革推進委員会」に報告し、評価していただきます。